

令和3年12月24日

令和3年度 第3学期 終業式

校長講和 「自分は自分の主人公 自分を創っていく責任者」

皆さん、おはようございます。82日間の2学期が、本日をもって終了します。

皆さんにとってどんな2学期だったでしょうか。

終業式にあたり、私から皆さんに次の言葉を贈ります。それは、「**自分は自分の主人公。世界でただ一人の自分を創っていく責任者**」

皆さんは、この2学期にどんな物語の「主人公」になりましたか？ そして「自分を成長させていく、発展させていく責任者」としての仕事は（行動は）できましたか？ 先生や保護者（家族）も、あなたのために色々な支援をしてくれますが、**本当にあなたを良くできるのは、あなた自身だけなのです。自分を向上させていくためには、少し大変なことを我慢しながら続けていかなければなりません。「我慢、そして頑張る」**そんな“あなた(YOU)”であったでしょうか。

私は、皆さんが、毎日毎日のさまざま生活場面で、それぞれに頑張ってきたことが幾つもあったことと、そう信じて疑いません。実際、私が皆さんと共有した体験の中からも、「皆さんが頑張ったあの日あの時」が数々思い出されますよ。では、思い出を2、3紹介しますね。2年間に渡るコロナ禍の日常、感染症防止を大前提におきながらも、私たちの学校生活が行事が「失われないようしっかり守りぬいていこう」と、私たち藤中は、他のどの学校にもまして、2学期の行事を「できる限り、中止するのではなくて実施していきましょう」を基本方針として、様々な行事について、創意と活力をもって貫いてきました。3年生の2泊3日の修学旅行や全校生対面形式での生徒会立会演説会、そして、何よりも 家族の方々もお招きして実施に踏み切った体育大会。「**努来勝 努力で未来を勝ちとれ!**」のスローガンのもと、種目一つ一つのシーンが、今でも鮮やかに脳裏に蘇ってきます。プロカメラマンによって作成した動画（皆さんも教室で視聴しましたね）、私も体育大会の動画ダイジェスト版を何度か見ましたが、皆さんの満面の笑顔・力いっぱい競技に挑む勇姿・快活さいっぱい溢れる表情、各学級の団結の様子も随所に感じられ、動画を見終わった私は、体内に栄養エネルギーを補給したような、何とも言えない“元気”な気持ちになりました。さて、他にも皆さん各自の2学期を振り返ってみましょう。「少し大変なことも我慢し、踏ん張りながら、そして頑張りを続けながら自身の成長へと結んできた」、このような振り返りを、仲間や家族の人と共にできたらいいですね。

今日、この後、担任の先生から受け取る「通知表」は、自分が頑張ってきたことを発見するヒントになるものです。そして、さらにもっと成長するためには、あと何をどのようにすればよいのかを案内してくれるかも。さあ、2学期終業の今日、また令和3年のファイナルという節目に、ここで自分の歩みを振り返り、そして3学期、2022年令和4年は、どんなことを頑張る自分

にしたいのか、新年の自分像を描く、そのための冬休み、17日間の冬休みとしていただきたい
と思います。

冒頭、私は、この言葉を贈りますと言いましたね。

「自分は自分の主人公 世界でただ一人の自分を創っていく責任者」

この言葉のイメージは湧いてきますか。具体的なイメージを、最後にお伝えします。

昨年と同様、今年もお伝えしますね。

どうか、皆さん一人一人に、私のイメージが届きますように！ では、申し上げます。

**カメはウサギにはなれない。しかし、そのつもりになって努力すれば、唯一無二のカメになれる。
あなたは、あなたを立派にする世界でただ一人の責任者なんだよ。**

では、皆さん、年が明けて1月11日、元気に登校しましょう。少し早いですが、良いお年を
お迎えください。以上、終業式の言葉とします。